

引用文献の表記についてのお願い

埼玉昆虫談話会編集幹事一同

本会誌「寄せ蛾記」へ原稿を投稿いただく際には、文献の表記について、以下の点にご注意いただけますと幸いです。本誌は自由な体裁を原則としているため、これはあくまでも「お願い（強制ではないが、推奨するもの）」ですが、報文の体裁が統一されていることは、報文自体の信頼性を高め、ひいては『寄せ蛾記』の質の向上にもつながると考えております。また、引用文献のみを掲載することは、限られた誌面を有効的に使い、スペースや印刷費用の節約にもつながることですので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

以下に示す引用文献の表記について分からない点がある、自分の原稿が文献表記の約束事を満たしているか確認して欲しいという場合は、投稿先 (yosegaki@gmail.com) へご相談ください（返信に時間を要することもありますので、余裕をもってお問い合わせください。）。

なお、「編集の方で引用文献の体裁を整えて欲しい」という要請には、手間、人手などの労力の問題上、編集サイドでは原則対応できませんので、ご承知おきください。

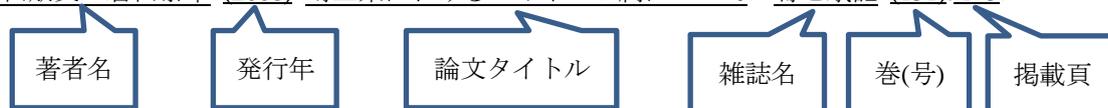
加えて、特定の報文に対する「引用文献の表記のお願い」を守っていないのではないか？といったといったご質問やご指摘につきましては、執筆者（著者）まで直接お問い合わせください。

確認事項一覧

1. 一般報文では、文献は引用文献のみを表記します（「参考文献」は書かない。）。
2. 同定で使用した図鑑を報文中で書きたい場合は、「同定には原色日本甲虫図鑑Ⅱ巻（上野ほか，1985）を用いた。」のように、本文中で触れていただければ、引用文献リストに表記できます。
3. 文献の並び順は著者姓のアルファベット順に並べます（アイウエオ順には書かない）。著者姓の読みが分からない場合などは、寄せ蛾記 gmail（投稿アドレス）までお問い合わせください。その都度、個別に対応いたします。
4. 同一著者による文献を複数引用する場合は、文献の発行年順に記載します。共著の場合は、筆頭著者のアルファベット順に並べます。筆頭著者の単著の文献と共著の文献が引用されている場合は、単著を先に、共著を後に並べます。
5. 文献はハーバード方式（引用順ではなく、著者名順，上記2参照）で以下のように表記します。

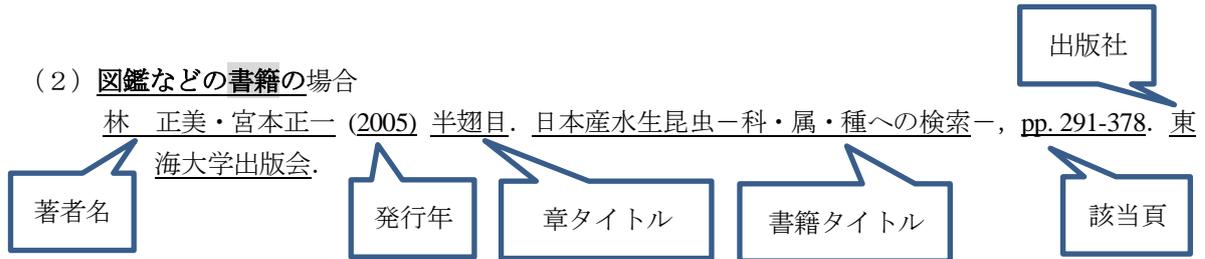
(1) 論文などの雑誌の場合

岩田朋文・岩田泰幸 (2008) 埼玉県におけるコオイムシ属について. 寄せ蛾記 (131): 1-5.



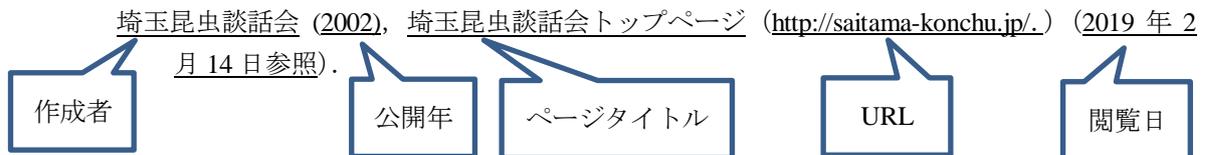
- ・雑誌の場合は「著者名（出版年西暦）論文のタイトル．雑誌名（号数）：該当ページ。」の順に書きます（団体名（埼玉昆虫談話会，神奈川昆虫談話会など）は不要）。
- ・雑誌とは、巻、号数の表記があるものです（同好会誌，学会誌，博物館の研究報告など）。

(2) 図鑑などの書籍の場合



- ・書籍の場合は「著者名（出版年西暦）本のタイトル. 該当ページ. 出版社名.」の順に書きます.
- ・書籍とは、その本のみで内容が完結しているものです（図鑑、市町村史、昆虫誌など）.

(3) ウェブサイトを引用する場合



- ・ウェブサイトの場合は「作成者（公開年西暦）ページタイトル. URL. 閲覧日.」の順に書きます.
- ・ウェブサイトの作成者がハンドルネームを使っている場合は、そのまま引用します.
- ・ウェブサイトの公開年が分からない場合は、表記しません.
- ・ウェブサイトの情報を科学論文で引用することは本来、不適切です. できるだけ文献の引用を心がけてください.

6. その他注意事項（上級者向け）

基本的には上記1. ～5. の事柄を心がけていただきたくと思いますが、さらに以下のことについても気をつけていただけると、編集をスムーズに行うことができます.

- (1) 1つの文献情報が2行目に突入した場合、2行目以降は先頭を2マス程度下げてください（上記5. (2) の表記を参考にしてください.）.
- (2) 英語（厳密には英語以外のアルファベット表記の言語）の雑誌名、書籍名は斜体にします.
- (3) ページ数の間の横棒は「en ダッシュ」です. ハイフンではありません.
- (4) 雑誌の「巻」番号にはカッコをつけませんが、「号」番号にはかっこをつけます.
- (5) 英語（厳密には英語以外のアルファベット表記の言語）の著者名は「苗字, コンマ, 名前の頭文字, ピリオド」の順に書きます（例「Iwata, T. (2018)」と書きます.）.

以上